

クロウリングケイオス・サマリー

■戦闘ルールサマリー

●判定

- 判定は【能力値】+【侵蝕率ボーナス】個ダイスを振り、一番高い出目に【技能】レベルを加算する。ダイスは【クリティカル値（基本は10）】以上で振り足すことができる。
- 行動（メインプロセス）はマイナーアクション→メジャーアクションの順に行なう。

●エフェクト

オーヴァードの体内に宿る邪神因子の力をエフェクトと呼ぶ。エフェクトを使用すると、即座に【侵蝕値】だけ【侵蝕率】の現在値が上昇する。その結果エフェクトのLVが上昇した場合、効果が適用される。

●組み合わせ

タイミングが同じエフェクトは組み合わせることができる。《破壊の爪》と《ハンティングスタイル》は【タイミング：マイナーアクション】なので同時に使用できる。

●マイナーアクション

- 通常移動：移動力メートル移動。[エンゲージ] している場合は行なえない。
- 装備品の変更：装備を取り替える。
- 装備品の使用：[タイミング：マイナーアクション] の装備を使用する。

●メジャーアクション

- 全力移動：戦闘移動×2メートル移動。[エンゲージ] している場合は行なえない。
- 離脱：[エンゲージ] から【戦闘移動】と同じ距離だけ移動して離脱する。他のエンゲージに進入することはできない。
- 装備品の使用：[タイミング：メジャーアクション] の装備を使用する。
- 攻撃：武器もしくはエフェクトを用いて射程内に攻撃する。〈白兵〉〈射撃〉〈RC〉のいずれかが指定されるので、それを用いて判定を行なう。
- ▼攻撃へのリアクション
 - ドッジ：〈回避〉で判定を行なう。達成値が攻撃側の達成値以上であれば、攻撃を回避することができる。
 - ガード：回避を放棄し、ダメージを武器の【ガード値】だけ減らす。

●ダメージロール

- 【命中判定の達成値÷10+1】D+【攻撃力】を足したもののがダメージとなる。
- ダメージから装甲値、ガード値、その他の修正を引いたものが【HPダメージ】。【HPダメージ】を【HP】から減らすこと。
- 戦闘不能：【HP】が0になったキャラクターは【戦闘不能】となり、一切の行動を行なえない。侵蝕率が100%未満の場合《リザレクト》を行なうことができる。

† 恐怖表 †

1D10 (ROC) 恐怖 効果		
1	気絶	恐怖のあまり完全に気絶してしまう。硬直と重圧を得る。
2	逃走	そのシーンから退場しようとする。退場できない場合は判定のダイス2個を減少させる。
3	硬直	恐怖が全身を貫き、指一本動かすことができない。硬直を得る。
4	重圧	宇宙全体があなたに向かって落ちてくる幻影を見る。重圧を得る。
5	絶望	恐怖の中でレネゲイドが暴走する。暴走と【恐怖】を得る。恐怖の対象はGMが決定する。
6	制御不能	レネゲイドが衝動に導かれて発現し、自身を蝕む。邪毒2を得る。
7	幻覚	そのシーン中、ありもしない幻覚や妄想に取り憑かれ、判定のダイス2個を減少させる。
8	依存	そのシーン中、ロイスと同じエンゲージにいない場合、判定のダイス4個を減少させる。
9	恐慌	【恐怖】を得る。対象はGMが決定する。
10	攻撃衝動	周囲のすべてが敵だと思い込み、衝動に呑まれる。暴走を得る。

■世界設定

19年前、南太平洋の遺跡“ルレイ工”から解放されたレネゲイドウィルスは我々の住む世界を一変させた。

そのウィルスに罹患した人間は、おぞましき外宇宙の邪神の力を身につけ、物理法則を超える超常の力を發揮するようになった。彼らを人は“オーヴァード”と呼んだ。

●UGN

アルティメット・ガーディアンズ・ネットワーク。ミスカトニック大学のシュリュズベリ教授を中心に組織されたこの秘密組織は、人類とオーヴァードの共存と邪神への対策を目的として結成された秘密組織である。

京香・T・アーミティージ博士がニャルラトホテプの化身であったことが判明して以来、人類の裏切り者として排斥されつつある。

なお、《ワーディング》が使えるのは邪神やジャームのみである。

●“偽神の心臓”（ファルスハーツ）

オーヴァードによって結成された邪神崇拝結社。“星の智慧”派などの様々な邪教集団を取り込み、クトゥルフを始めとする〈旧支配者〉たちを復活させるために活動を繰り広げている。

■恐怖判定と侵蝕率

登場すると侵蝕率が1点増加する。

恐怖判定：〈意志〉で判定。判定に失敗した場合、侵蝕率が79%以下なら下記の恐怖表を振り、80%以上なら永続的狂気表（P91）を振る。

恐怖判定に成功しても成功しなかったとしても、【侵蝕率】が2D10点上昇する。

バックトラックを終えた後に侵蝕率が80%以上であった場合、永続的狂気はセッションを越えて持ち越される。